
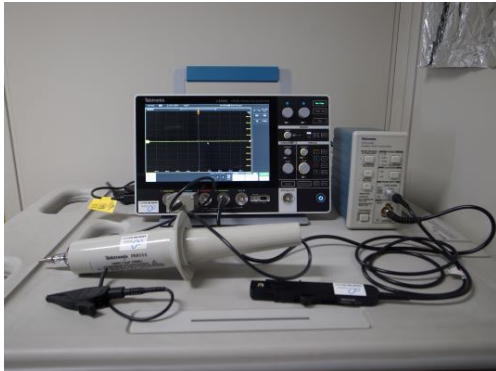


高電圧・電流測定装置

事例	<p>大気圧プラズマ表面処理装置の印加電圧を測定しました。</p>
試験内容 と結果	<p>材料表面に対して接着性や印刷性の向上、保護膜の形成に活用する目的で試作した大気圧プラズマ表面処理装置(左図)の処理条件を検討するために、プラズマ発生部に実際に印加された電圧波形を収集しました。</p> <p>印加する電圧は数kV以上と高く、また瞬間的に変動するため、これまで正確に測定できませんでしたが、この装置で得られた波形(右図)から1パルス当たり50nsec(ナノ秒)で最大20kVのパルス電圧が印加されていることを確認できました。</p> <p>高電圧・電流測定装置を用いることで、MHz帯や短パルス状の高電圧や電流の波形を捉えることができるため、高電圧を活かした製品の回路設計などに活用することができます。</p> 
使用装置	<p>高電圧・電流測定装置（令和5年度公益財団法人JK A補助事業）</p>  <p>メーカー名：株式会社テクトロニクス&フルーク</p> <p>型式：1.高電圧プローブ P6015A 2.電流測プローブ TCPA312A 3.デジタルオシロスコープ MSO24 2-BW-200</p> <p>【機器の概要】 高電圧を電氣的負荷に印加した際の電圧及び電流の波形を収集し、表示及び記録するための測定装置です。上記の3つで構成されています。</p>
使用料	<p>高電圧・電流測定装置 840円/時間</p>